

総合対策パッケージ

～ 感染拡大の防止と社会経済活動の両立を目指して～

第6弾

総 額

2億120万円

この対策は、補正予算成立後、速やかに実行していきます。

I 市民生活の支援

3,760万円

放課後児童クラブの利用料減収補てん及び臨時開所に対する補助

国・県・市制度

1,770万円

緊急事態宣言の発令に伴う放課後児童クラブの利用自粛に係る利用料の減収補てん及び小学校の臨時休業等に伴う午前からの臨時開所について、放課後児童クラブ運営者に対して補助を行います。

オンライン学習における安全性の向上

市独自

1,990万円

新型コロナウイルス感染拡大の第6波に備え、小・中学校に配備している一人一台タブレット端末にフィルタリングソフトを導入することにより、セキュリティ性能を向上させ、児童・生徒の各自宅等において、より安全にオンライン学習を実施できるよう環境整備を行います。

II 地域経済の支援

6,580万円

販売促進事業者支援「エールチケット※」制度の創設

【地方創生臨時交付金活用】

市独自

6,580万円

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、停滞している市内経済を循環させるため、市内に本店・支店又は営業所を有する事業者（スーパー・ドラッグストアなどを除く店舗等）が、エールチケットを活用し販売促進に取り組むための支援金：20万円を支給します。

※エールチケット：1冊6,000円分（額面500円×12枚）を5,000円で購入できるプレミアム率20%のチケットであり、購入した店舗等で使用可能なもの

III 感染症対策の充実

9,780万円

ブースター接種に向けた体制の充実

国制度

9,160万円

新型コロナウイルスワクチンの追加接種（3回目）を迅速に行うため、実施体制の確保に係る経費を増額することで、ブースター接種に向けた体制の充実を図ります。

小・中学校における感染症対策の充実

国・市制度

620万円

各教室の換気対策を強化することにより、効果的に空気循環を行うことで、感染症対策の充実を図ります。